



2023年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2023年5月11日

上場会社名 株式会社雪国まいたけ
 コード番号 1375 URL <https://www.maitake.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湯澤 尚史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 櫻井 威典 TEL 025(778)0162
 定時株主総会開催予定日 2023年6月27日 配当支払開始予定日 2023年6月7日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無: 有
 決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
2023年3月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	42,204	△10.4	2,191	△56.0	1,794	△60.7	1,182	△60.5	1,181	△60.5	1,125	△62.0

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後1株当たり 当期利益		親会社所有者帰属持分 当期利益率		資産合計 税引前利益率		収益 営業利益率	
2023年3月期	円 銭		円 銭		%		%		%	
2022年3月期	29.63		29.62		11.3		5.2		5.2	

(参考)

	コア営業利益		コアEBITDA		コアEBITDA マージン	
2023年3月期	百万円	%	百万円	%	%	
2022年3月期	2,562	△54.2	4,663	△38.4	15.0	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
2023年3月期	百万円		百万円		百万円		%		円 銭	
2022年3月期	33,304		10,409		10,409		31.3		261.08	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
2023年3月期	百万円		百万円		百万円		百万円	
2022年3月期	3,101		△2,996		△2,767		1,060	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分比率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	-	14.00	-	16.00	30.00	1,196	40.0	12.1
2024年3月期(予想)	-	14.00	-	6.00	20.00	797	67.5	7.6
	-	1.00	-	1.00	2.00		65.4	

(注) 2023年3月期における1株当たり期末配当金については、16円から6円に変更しております。詳細については、本日(2023年5月11日)公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	

(参考)

	コア営業利益		コアEBITDA		コアEBITDA マージン	
通期	百万円	%	百万円	%	%	

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年3月期	39,910,700株	2022年3月期	39,910,700株
2023年3月期	27,311株	2022年3月期	40,000株
2023年3月期	39,870,700株	2022年3月期	39,905,333株

（参考）個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
2023年3月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	29,515	△2.8	1,147	△71.1	1,017	△72.7	146	△92.5
2022年3月期	30,357	△5.2	3,965	△36.8	3,722	△33.7	1,953	△78.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	3.68	3.68
2022年3月期	48.96	48.94

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	47,239	25,131	53.2	630.13
2022年3月期	51,190	26,172	51.1	656.38

(参考) 自己資本 2023年3月期 25,131百万円 2022年3月期 26,170百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

(その他特記事項)

- (1) 当社グループは、国際会計基準（以下「IFRS」という。）を適用しております。
- (2) コア営業利益＝営業利益－IAS第41号「農業」適用による影響額－その他の収益及び費用－一時的な収益及び費用
- (3) コアEBITDA＝コア営業利益＋減価償却費及び償却費
- (4) コアEBITDAマージン＝コアEBITDA ÷ 売上収益
- (5) IAS第41号「農業」適用による影響額とは、IAS第41号「農業」を適用し、きのこの生産工程である仕込みから収穫時までのきのこを生物資産として、売却費用控除後の公正価値で測定するものであり、当該公正価値の変動による利得及び損失を影響額としております。
- (6) その他の収益及び費用とは、主に減損損失、固定資産除却損等となります。
- (7) 一時的な収益及び費用とは、通常の営業活動では発生しない一過性の収益及び費用（例として、前連結会計年度の決算短信にある（参考）の調整項目であった上場関連費用等がこれにあたります。）となります。なお、現在、一時的な収益及び費用の発生はありません。
- (8) コア営業利益、コアEBITDA及びコアEBITDAマージンはIFRSにより規定された指標ではなく、投資家が当社グループの業績を評価する上で、当社グループが有用であると考える財務指標であります。当該財務指標は、非経常的損益項目及び競合他社に対する当社グループの業績を適切に示さない項目の影響を除外しております。なお、コア営業利益、コアEBITDA及びコアEBITDAマージンは、IFRSに準拠して表示された他の指標の代替的指標として考慮されるべきではありません。当社グループにおけるコア営業利益、コアEBITDA及びコアEBITDAマージンは、同業他社の同指標あるいは類似の指標とは算定方法が異なるために、他社における指標とは比較可能でない場合があり、その結果、有用性が低下する可能性があります。

(決算補足説明資料（決算説明資料）の入手方法について)

決算補足説明資料（決算説明資料）は、Talentで開示するとともに、2023年5月11日付にて当社ウェブサイトに掲載しております。また、2023年5月23日（火）に機関投資家・アナリスト向け説明会を会場開催とライブ配信のハイブリッド方式にて開催する予定であります。